

門司学園高等学校

帝塚山高等学校

地域紹介 & 自己紹介

福岡県代表

オンラインで
学園祭を実施！！

学校：門司学園高等学校

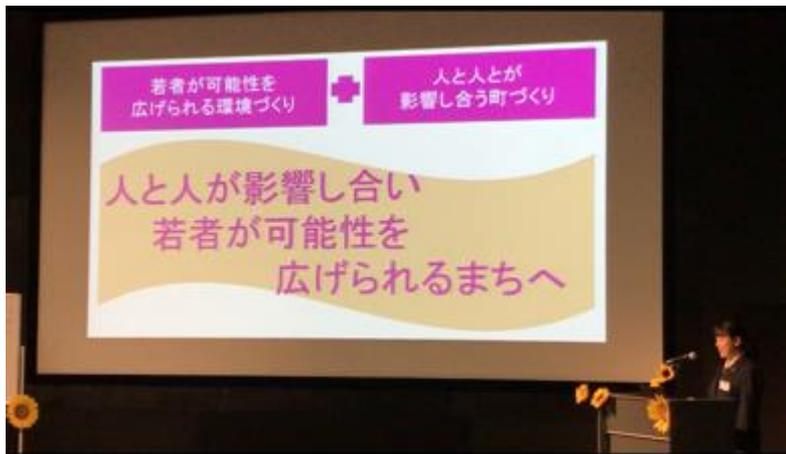
学年：高校2年生



好きなこと

- ・多くの人との交流（研修）
- ・企画
- ・コンクールなどでの挑戦！

プレゼンテーション大会



上下水道ユース研修

(北九州市上下水道局・JICA九州開催)



多数のコンクールで優秀賞受賞！

提言

知る機会

慣れる機会

使う機会

意見交流会・研修開催

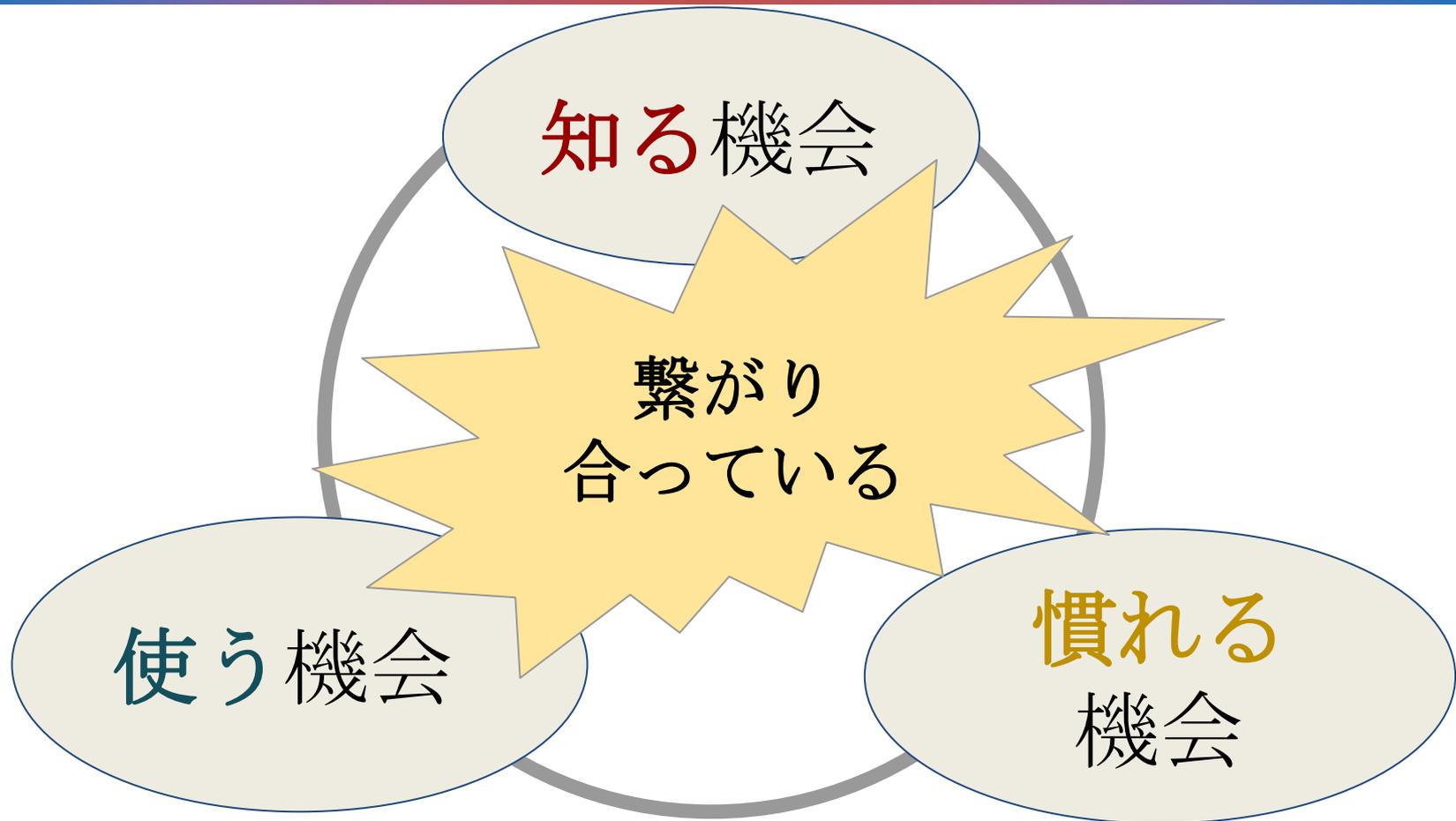
➡ 社会の実態やICT機器について知る機会

教師や生徒への教育・サポート体制の強化

➡ ICT機器の活用に慣れる機会

機器の普及・環境の設備

➡ 機器を実際に使う機会



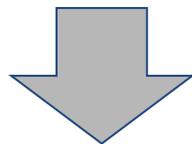
政府

- ・ 機会を創る
- ・ 社会に広げる
- ・ 広報する

3つの機会

個人や企業

- ・ 積極的に参加
- ・ 活用する
- ・ 機会学ぶ



ICT社会の**基盤**を創る

奈良県代表

学校：帝塚山高等学校

学年：2年生

好きな食べ物：卵

苦手な食べ物：卵のお寿司



メリット

ICTの導入

デメリット

ICT のメリット



様々な機能がある



勉強法の幅が広がる



データの管理が楽

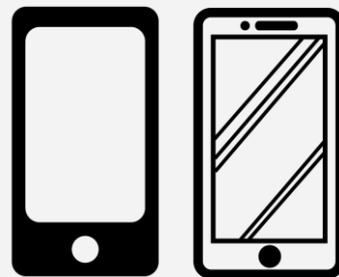


教師の負担が減る

ICTのデメリット



使い方が分からない



機種ごとに差がある

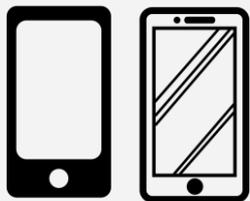
➡ ICTを **もっと** 広めるには？

ICTをもっと広めるには



使い方が分からない人には...

➔ 気軽に質問できる仕組みを

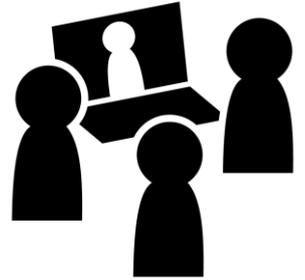


機種の違いを埋めるには...

➔ 端末の支給など平等な環境を



ICTを **もっと** 取り入れる



生活が **もっと** 便利になる

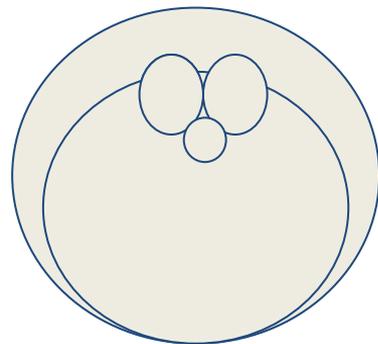


提言

ICTを
もっと取り入れたい！

踏み込め！ドラえもん時代

櫻井つぐみ、大森美咲、渡辺加奈



提言

ICT活用を

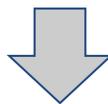
明確に、丁寧な、平等に

ICTと出会う機会

～明確に～

オンライン授業

地域・学校・教師により導入に差があった



人により意識・知識・環境に差がある

なぜこんなことが起きてしまったの？



ICT活用のスタートラインに差がある

高校生が考えた！ひみつ道具その①



私のICTレベル
見える化システム

見える化システムって？

- ①各自レベルを調査(各分野20問ずつ)
- ②データで見える化（5段階でレベル分け）
- ③レベルに合った対策

見える化する3つの分野 - 意識 -

Q1. 授業や会議をオンラインで実施したいですか
はい・いいえ

ICTへの関心・意欲・態度を見える化

見える化する3つの分野

－知識－

Q1. プレゼンテーションソフトの
フォントの変え方を知っていますか
はい・いいえ

自身のICTに関する知識を見える化

見える化する3つの分野 -環境-

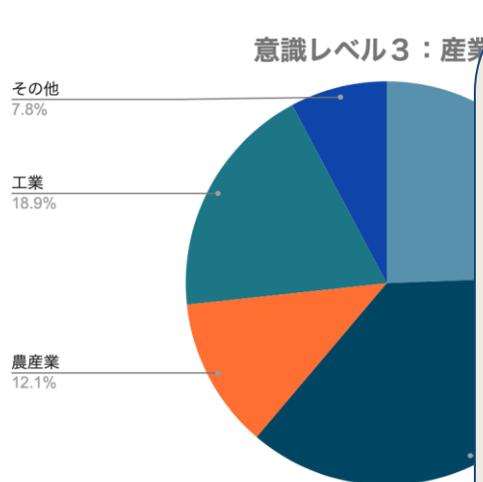
Q1. 自分専用のパソコンを持っていますか
はい・いいえ

各地域や家庭のICT普及環境を見える化

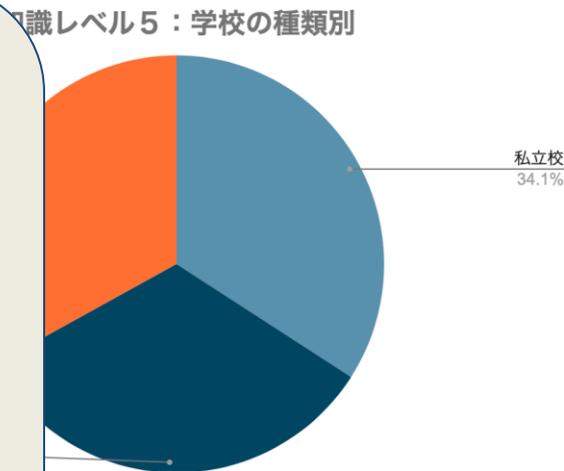
見える化システム 日程

政府		国民
デジタルアンケートの配布 (職場、教育現場、個人に)	4月1日	
アンケート参加を呼びかけ	4月中	解答をデータで提出
『見える化データ』を返却	5月上旬	自分のレベルを知る
レベルにあった施策を実施	5月～	積極的に導入

レベル分け結果



- Aさんの結果 -
環境レベル → 1
意識レベル → 3
知識レベル → 2



自分の結果が明確に！

全体の結果も一目で分かる

レベルに合わせた対策・支援・企画の実施

Lv.1 学校・職場・家庭に1つも機器がない
➡ 機器の貸出

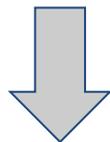
Lv.2 機器はあるが通信環境がない
➡ 工事費の負担

Lv.5 既に積極的に導入している
➡ 有料コンテンツの無料化。
専門性を高める支援

Lv.3 設備はあるが場所・空間がない
➡ 空間を演出するシステム（オンライン）を創る

Lv.4 問題なく使用できる
➡ Lv.5 への成長のサポート（活用例の紹介）

質問や対策の内容は、学生や企業も関わって決定する



認識の差を生まない！

私のICTレベル見える化システム

政府

- ・ システムや対策の実施
- ・ 国民への広報
- ・ データ化

利用者（個人・教育機関・企業・組織）

- ・ アンケートの回答
- ・ 積極的な活用

ICTに慣れる機会

～丁寧に～

視点を学校生活に

教師はどのようにICTを活用していけばいい？

政府はどのように教師をサポートするのか？

高校生が考えた！ひみつ道具その②



丁寧なガイドライン

ガイドライン活用の効果

- ①学習面での地域格差が減る
- ②他校と学習進捗を共有できる

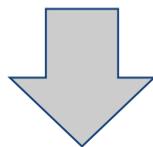
ガイドライン案 ～授業形態と手順～

授業：解説動画の配布、英語のリスニング教材の配布

テスト：問題のアップロード、成績をグラフにして掲載

課題：課題自体を配布、解説動画のアップロード

出会う機会 + 慣れる機会



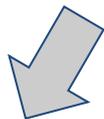
ドラえもん時代への**基盤**が完成

ICTを使う機会

～平等に～

現代の日本の教育

「みんなと合わせる教育」



もっと進んだ内容を
学びたい生徒が足踏み...



もっと自分の
専門分野への理解を深めたい...

高校生が考えた！ひみつ道具その③



セルフカスタム
時間割

セルフカスタム時間割とは？

生徒が自らの時間割を組むシステム

必修授業と選択授業

- 必修授業 -

- ・ 文部科学省が定めた学習内容
- ・ 1 学年終了までに履修

- 選択授業 -

- ・ 学年を問わない（無学年制）
- ・ 授業を入れないコマ ➡ 休み時間

-ランチタイム-

4 限目と 5 限目の間に統一の休み時間を確保

2種類の授業コマ

《フル》

- ・ 週 6 時間
- ・ 難易度の高い
- ・ 内容の理解に時間を要する

《ハーフ》

- ・ 週 3 時間
- ・ 履修人数が少ない
- ・ 短時間で学習できる

～ 理系男子 Aくんの場合～

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1 限目	数学2	英語	科学	体育	体育
2 限目	英語	数学2	国語	英語	数学2
3 限目	休み時間	国語	数学2	科学	英語
4 限目	科学	科学	数学A	数学2	国語
5 限目	数学A	英語	休み時間	数学A	休み時間
6 限目	数学2	体育	科学	英語	科学

～文系女子 Bさんの場合～

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1 限目	世界史	数学1	英語2	体育	休み時間
2 限目	国語	社会	国語	数学1	英語1
3 限目	休み時間	国語	英語1	音楽	数学1
4 限目	音楽	英語2	数学1	世界史	国語
5 限目	数学1	国語	休み時間	数学1	体育
6 限目	英語1	体育	音楽	国語	英語2

理系と文系でこんなに違う！

- 理系男子ABさんの時間割 -

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目					
2限目					
3限目					
4限目	音楽	英語2	数学1	世界史	国語
5限目	数学1	国語	休み時間	数学1	保険
6限目	英語1	保険	音楽	国語	英語2

自分の専門分野を深掘りすることができる！

灰色 → その他

意識・知識・環境の向上

(ひみつ道具①)



学習形態を変化

(ひみつ道具②)

22世紀の授業形態

「みんなと合わせる教育」から

「自分に合わせた教育」に



ドラえもん時代の幕開け

提言

2 2 世紀のICT活用は

明確に、丁寧な、平等に

感想

ご清聴ありがとうございました！